

<p>[科目名]</p> <p style="text-align: center;">地方財政論</p>	<p>[単位数]</p> <p style="text-align: center;">2 単位</p>	<p>[科目区分]</p>
<p>[担当者]</p> <p>田中信孝 Tanaka Nobutaka</p>	<p style="text-align: center;">[オフィス・アワー]</p> <p>時間: 講義の前後 場所: 非常勤講師室</p>	<p>tnk3a@ictnet.ne.jp</p>
<p>[科目の概要]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・数多くの市町村や都道府県の行政活動は、私たちの日常生活において極めて身近なものでありながら、その仕組みや実態に関する一般の知識や理解は必ずしも十分とはいえないのが実情である。その理解には、制度と理論の両面からの接近が必要となる。</li> <li>・さらに、今日の多くの自治体は、財政破綻の危機、市町村合併、地方分権などの問題に直面している。そのなかで、地方財政の全体構造に関する基礎的な知識を身につけることにより、一層客観的・論理的な理解をすることが望まれている。</li> <li>・授業では、政府間財政関係の理論を踏まえ、国・地方の財政関係、地方歳入・歳出について制度・現状を紹介するとともに、地方分権の課題を論ずる。</li> <li>・さらに、授業のなかで、受講生の郷里など個別自治体（市町村）の財政状況について、基礎的な分析を行う。</li> </ul>		
<p>[「授業科目群」・他の科目との関連付け]・[なぜ、学ぶ必要があるか・学んだことが、何に結びつくか]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・財政民主主義や地方分権という言葉が使われてから久しいが、中央依存型の行財政構造の実態を見れば明らかのように、現状とのギャップは大きいといわざるを得ない。私たち地域住民がそれぞれの地域で、財政の側面からではあるが「地方行政の仕組みと機能」に関する正しい知識を得て、政治に参加し、積極的に変えていくことが求められる。</li> <li>・授業でも、日本の国家財政の実態に一部触れるが、財政全体を理解していることを前提に進めるので、この講義の履修者はできれば「財政学」の既修者であることが望ましい。</li> </ul>		
<p>[科目の到達目標(最終目標・中間目標)]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地方財政に関する基礎知識を育成し、現状の改革を検討・評価する能力を養成する。</li> <li>・学んだ素養をもとにして、郷里等の自治体（市町村）の財政状況に関し基礎的な分析ができるようにする。</li> </ul>		
<p>[学生の「授業評価」に基づくコメント・改善・工夫]</p> <p>・昨年度の授業評価では、総じて肯定的な評価が行われていた。講義では双方向の授業展開をすることにつとめ、また地方財政制度の仕組みや地域の財政を理解するための実習的なトレーニングを行っている。そのことから、受講生の興味を引き出すことができ、授業に臨む際の集中力を維持することができた。ただ、短期の集中講義での授業であったため、自習時間が十分とれなかったことなどが今後の工夫すべき点である。</p>		
<p>[教科書]</p> <p>・『検証・日本の財政』田中信孝著、労働大学出版センター</p>		
<p>[指定図書]</p> <p>必要なとき指示。</p>		
<p>[参考書]</p> <p>『地方財政読本 第5版』(林健久編、東洋経済新報社)、『図説 地方財政データブック』(参議院総務委員会調査室編、学陽書房、最新は平成 20 年度版)、『政府債務と公的金融の研究』(田中信孝著、敬文堂)、その他必要なとき指示。</p>		
<p>[前提科目]</p> <p style="text-align: center;">なし</p>		

<p><b>〔学修の課題、評価の方法〕(テスト、レポート等)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業中に数回のレポート提出を課す。</li> <li>・期末テストは行わない。</li> <li>・授業が終了した後、提出期日を設けたうえで、レポート課題の提出を求める。</li> </ul>	
<p><b>〔評価の基準及びスケール〕</b></p> <p>・授業中のレポート(30%)、レポート課題(50%)、出席状況(20%)で評価する。( )内の数値は、全体の成績評価に当たってのウェイトを意味し、例えば、提出された「レポート課題」の内容が十分な分析が行われかつ独創性があるものであれば「50点」と評価される。</p>	
<p><b>〔教員としてこの授業に取り組む姿勢と学生への要望〕</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・インターネットから各種情報を取得する方法などを示し、分かりやすく授業を進める。受講生にも、データにアクセスし、エクセルを使った初歩的なデータ解析(実習)をしてもらうこととする。</li> <li>・毎日が系統的・連続的な講義内容となるので、無意味な欠席をしないようにすること。</li> <li>・最新の財政動向や関連データを各省庁がホームページ上で公表しているので参考にすること。  財務省:<a href="http://www.mof.go.jp/">http://www.mof.go.jp/</a>  総務省:<a href="http://www.soumu.go.jp/">http://www.soumu.go.jp/</a>  青森県:<a href="http://www.pref.aomori.lg.jp/">http://www.pref.aomori.lg.jp/</a> など</li> <li>・受講生自身が日頃から新聞等により地方財政について問題意識を持って、自治体の「財政再建」等への具体的な政策提言につなげるようにしたい。</li> </ul>	
<p>授業スケジュール(授業の進行状況に応じデータ解析の実習を行う)</p>	
第1回	<p>テーマ(何を学ぶか): 現代資本主義と地方財政  内 容: 政府部門における地方財政、地方行財政の現代的課題、中央・地方の財政関係の展開</p> <p>教科書・指定図書 教員作成のレジュメ・資料による</p>
第2回	<p>テーマ(何を学ぶか): 自治体の予算と行政機能(1)  内 容: 「地方公共団体」、「平成の大合併」</p> <p>教科書・指定図書 教員作成のレジュメ・資料による</p>
第3回	<p>テーマ(何を学ぶか): 自治体の予算と行政機能(2)  内 容: 自治体の予算、自治体の行政機能</p> <p>教科書・指定図書 教員作成のレジュメ・資料による</p>
第4回	<p>テーマ(何を学ぶか): 中央の地方支配と地方分権  内 容: 国による地方への関与、地方分権の動き</p> <p>教科書・指定図書 教員作成のレジュメ・資料による</p>
第5回	<p>テーマ(何を学ぶか): 地方財政のメカニズム(1)  内 容: 地方政府の財源と歳出構造</p> <p>教科書・指定図書 教員作成のレジュメ・資料による</p>
第6回	<p>テーマ(何を学ぶか): 地方財政のメカニズム(2)  内 容: 地方税体系</p> <p>教科書・指定図書 教員作成のレジュメ・資料による</p>
第7回	<p>テーマ(何を学ぶか): 地方財政のメカニズム(3)  内 容: 地方交付税と財政調整機能・財源保障機能</p> <p>教科書・指定図書 教員作成のレジュメ・資料による</p>

第8回	<p>テーマ(何を学ぶか): 地方財政のメカニズム(4)</p> <p>内 容: 補助金の現状と問題点</p> <p>教科書・指定図書 教員作成のレジュメ・資料による</p>
第9回	<p>テーマ(何を学ぶか): 地方財政のメカニズム(5)</p> <p>内 容: 地方債と財政再建問題</p> <p>教科書・指定図書 教員作成のレジュメ・資料による</p>
第10回	<p>テーマ(何を学ぶか): 自治体の財政分析(1)</p> <p>内 容: 自治体の財政状況の把握、各種の財政分析指標</p> <p>教科書・指定図書 教員作成のレジュメ・資料による</p>
第11回	<p>テーマ(何を学ぶか): 自治体の財政分析(2)</p> <p>内 容: 各種の財政分析指標、決算カードなど</p> <p>教科書・指定図書 教員作成のレジュメ・資料による</p>
第12回	<p>テーマ(何を学ぶか): 自治体の財政分析(3)</p> <p>内 容: 個別自治体の財政状況に関する分析</p> <p>教科書・指定図書 教員作成のレジュメ・資料による</p>
第13回	<p>テーマ(何を学ぶか): 自治体の財政分析(4)</p> <p>内 容: 個別自治体の財政状況に関する分析</p> <p>教科書・指定図書 教員作成のレジュメ・資料による</p>
第14回	<p>テーマ(何を学ぶか): 自治体の財政分析(5)</p> <p>内 容: 個別自治体の財政状況に関する分析</p> <p>教科書・指定図書 教員作成のレジュメ・資料による</p>
第15回	<p>テーマ(何を学ぶか): 自治体の財政分析(6)</p> <p>内 容: 個別自治体の財政状況に関する分析</p> <p>教科書・指定図書 教員作成のレジュメ・資料による</p>
試 験	<p>レポート課題の提出</p>